

千葉市圏域

1. 令和元年度の達成目標・取組状況

令和元年度の達成目標	取組状況
利用者中心の地域移行を進める	<p>・専門の分科会（進め隊）を結成し、目標に沿って下記検討や企画の立案、実施を行った。</p> <p>1. 精神科病院、相談支援事業所または地域活動支援センター、訪問看護ステーション、行政から構成する地域移行支援チーム2チーム（4病院参加）、各々で事業所見学、体験プログラム等を検討、実施</p> <p>2. 市内の精神科病院（民間）にて、地域移行支援に関する職員（医師、看護師）向け研修会の実施</p>
市民啓発活動の強化	<p>・専門の分科会（広め隊）を結成し、目標に沿って下記検討や企画の立案、実施を行った。</p> <p>3. 主に地域住民を対象とした研修会を、市内6区で1公民館ずつ実施（中央区のみ2公民館で実施）計7回。</p> <p>4. 小学校、中学校、大学生向けの特別授業及び講演を実施。計3回（各1ヶ所ずつ）。</p> <p>5. 行政及び市内精神科病院（民間）、福祉事業所の地域移行に関する取組状況を報告する全体研修会を3月実施予定（参加対象者は、行政職員、医療機関、福祉事業所の支援者等）。</p>
ピア活用、養成のためオープンセミナー開催	<p>・専門の分科会（深め隊）を結成し、目標に沿って下記検討や企画の立案、実施を行った。</p> <p>6. ピアの裾野拡大、相互連携を目的とし、市内で活躍中のピアサポーターの交流会を2回実施。</p> <p>7. 今後の養成研修も視野に入れた公開セミナーを3回実施。</p>

2. 支援事業の成果

<p>1. 事業所見学には、患者3名参加。内2名が日中体験を実施、1名が宿泊体験を令和2年2月予定。</p> <p>2. 参加者29名。内、地域移行に対象となりそうな患者がいると、16名が回答。</p> <p>3. 各公民館で、R1.9月～より毎月1ヶ所ずつ開催。各公民館とも20名前後参加。</p> <p>4. 小中学校及び大学にて、学生向けに地域移行に関する特別授業、講演の実施。 小中学校50名前後参加。大学100名前後参加。</p> <p>5. R2.3月開催予定。本年度の活動を踏まえ、市内の地域移行に関する課題について、検討等を行う。</p> <p>6. 1回目はR1.8月実施し、30名参加。2回目はR2.2月実施し、22名参加。</p> <p>7. R1.11月～12月に、3回実施。各回とも、30名前後参加。</p>

3. 次年度に向けた課題等

- ・地域移行支援に取り組む、指定一般相談支援事業所が、依然限定的であること。
- ・精神科病院と、地域の受け皿となるグループホーム等の事業所との相互の役割や理解不足。

4. 課題の解決に向けた 令和2年度の実施方針

- ・各専門分科会（進め隊、広め隊、深め隊、調べ隊）による活動をさらに発展させ、実際の地域移行につなげる。
- ・「住まい」の問題にも取り組む。
- ・地域資源を活用しながら、地域住民及び若年層向け広報啓発活動を、より活発に行う。
- ・ピアサポーター養成研修及び、養成後の人材活用の仕組みづくりについて、さらに具体的に取り組む。
- ・精神科病院にて、地域移行に関する職員向け研修会及び、入院患者向け講演会の検討、実施。